

＜対策のポイント＞

シカのねぐらや隠れ場となっている森林において、関連事業と連携した捕獲を推進するため、林業関係者等が行う、シカ捕獲ポイントの特定調査など、効率的な捕獲に必要な取組を実施、支援するとともに、国有林野における国土保全のための広域的なシカ捕獲を実施します。

＜事業目標＞

鳥獣害防止森林区域を設定した市町村のうち、シカ被害発生面積が減少した市町村の割合〔対前年度以上〕

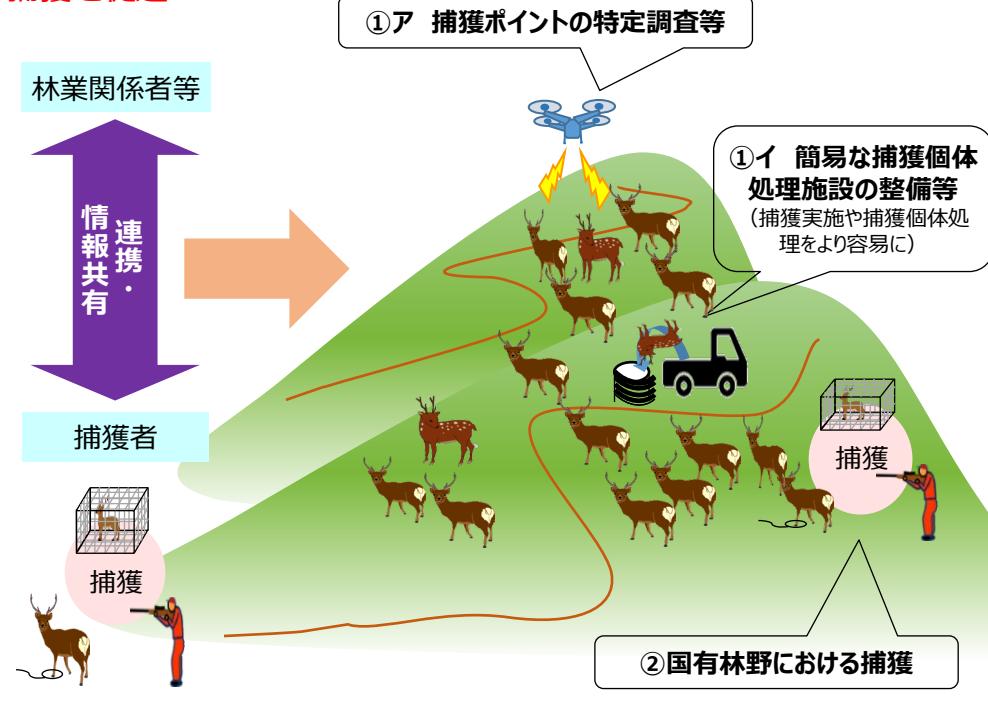
＜事業の内容＞

1. シカ等森林被害総合対策

- ① シカの生息域となっている森林内において、林業関係者等と地域関係者が連携してシカ捕獲を効果的・効率的に進めるため、
 - ア ドローンなどを活用してシカのねぐらや隠れ場等を特定する、**捕獲ポイントの特定調査等**を実施、支援します。
 - イ 森林はアクセスが悪く、捕獲後の個体処理が困難等条件が悪いことから、**簡易な捕獲個体処理施設の整備など**、捕獲に必要な条件整備を実施、支援します。
- ② 森林の持つ国土保全機能の維持増進を図るため、国有林野内で**特にシカの生息数が増加している奥地天然林や、複数の都府県にまたがる地域**において、**広域的かつ効果的なシカ捕獲**を実施します。

＜事業イメージ＞

★捕獲条件の不利な森林において、捕獲に必要な条件整備等により捕獲を促進



＜事業の流れ＞



※ 1の②は国有林による直轄事業

[お問い合わせ先] 1の① 林野庁研究指導課 (03-3502-1063)
1の② 林野庁経営企画課 (03-6744-2321)